



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場会社名 santec Holdings株式会社 上場取引所 東
コード番号 6777 URL https://www.santec.com/jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鄭 元鎬
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 山下 英哲 TEL 0568-79-3535
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	11,974	13.1	3,044	15.0	3,408	21.8	2,376	15.5
2023年3月期第3四半期	10,589	81.9	2,646	162.3	2,798	143.5	2,057	134.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,652百万円 (27.5%) 2023年3月期第3四半期 2,080百万円 (118.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	202.09	-
2023年3月期第3四半期	174.92	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	22,940	15,928	69.4	1,354.41
2023年3月期	19,605	14,334	73.1	1,218.86

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 15,928百万円 2023年3月期 14,334百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	30.00	-	50.00	80.00
2024年3月期	-	40.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	18.1	4,700	18.0	4,900	15.4	3,400	13.3	289.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー 除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 8 ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	11,961,100株	2023年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	200,601株	2023年3月期	200,601株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	11,760,499株	2023年3月期3Q	11,760,505株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は2024年2月9日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比増減	
売上高	10,589	11,974	1,385	13.1%
営業利益	2,646	3,044	397	15.0%
経常利益	2,798	3,408	610	21.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,057	2,376	319	15.5%

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年12月31日まで、以下、「当第3四半期」）の世界情勢は、地政学リスクの長期化や不安定な為替変動など、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは2024年3月期の基本方針として「高付加価値な新製品を開発し市場牽引」を掲げ、事業活動に取り組んでおります。また、展示会イベントへの出展で製品PRを行うとともに、販売活動を強化しております。

将来的な事業開発のためにオープンイノベーションにも積極的に取り組んでおり、世界的なベンチャー支援組織であるPlug and Play社のコーポレートパートナーとして2023年12月からDeep Tech分野で参画しました。

当第3四半期の売上高は11,974百万円（前年同期比13.1%増）となりました。これは、通信用及び医療用の光測定器の販売と、ランサムウェア対策ソフトウェアの販売が好調に推移したことによるものです。

営業利益は3,044百万円（同15.0%増）、円安による為替差益の計上により、経常利益は3,408百万円（同21.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,376百万円（同15.5%増）となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりです。

① 光部品関連事業

(単位：百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比増減	
売上高	2,787	2,015	△771	△27.7%
営業利益	590	148	△441	△74.8%

当事業では、主に光伝送機器メーカーに対して光モニタ、光アッテネータ、光フィルタ等の光通信用部品を提供しております。また、LCOS技術を利用した空間光変調器を光計測、光加工、光情報処理分野に提供しております。

当事業を取り巻く光通信関連市場におきましては、通信トラフィックの増加に伴い、世界各国で5G通信網やデータセンタの設備投資が中長期的に継続する見込みですが、目下のところ、当社グループの取引先である光伝送機器メーカー等において在庫調整が続いております。

当第3四半期の売上高は2,015百万円となり、主に米国で光モニタの売上が減少したことにより、前第3四半期の2,787百万円に比べ27.7%減少しました。セグメント利益は148百万円となり、前第3四半期のセグメント利益590百万円と比べ74.8%減益となりました。

② 光測定器関連事業

(単位：百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比増減	
売上高	7,595	9,063	1,468	19.3%
営業利益	2,058	2,772	713	34.6%

当事業には（1）光通信用光測定器事業、（2）産業用光測定器事業、（3）医療用光測定器事業が含まれております。当第3四半期の売上高は9,063百万円と、前第3四半期の7,595百万円から19.3%増加しました。セグメント利益は2,772百万円となり、前第3四半期のセグメント利益2,058百万円に比べて34.6%増益となりました。

光通信用光測定器につきましては、中国及び欧州における販売が増加しました。

産業用光測定器につきましては、日本における半導体シリコンウエハの製造にかかる設備投資の需要が引き続き堅調に推移し、前第3四半期比で増収となりました。

医療用光測定器につきましては、光学式眼内寸法測定装置（製品名：ARGOS[®]）の販売が前第3四半期に比べ増加しました。

今後の見通しは以下のとおりです。

世界経済は回復基調で推移するものの、ウクライナ情勢や米中対立の長期化に伴って、先行きが不透明な状況が続くものと想定しています。

光部品関連事業につきましては、当面の間は光伝送機器メーカーにおいて在庫調整が続き、来年度中の需要回復を見込んでいます。一方で、データセンタ向けでスポット的な受注があり、当第4四半期中の販売を見込んでいます。

光通信用光測定器事業につきましては、国内外の光伝送機器メーカーからの引き合いは緩やかに回復してきており、人工知能向けなど新たな分野での設備投資も含めて全体的に堅調に推移すると見込んでいます。

産業用光測定器事業につきましては、当第4四半期は半導体シリコンウエハの製造にかかる設備投資の需要は堅調に推移するものと想定しております。

医療用光測定器事業につきましては、当第3四半期は増収となりましたが、需要は落ち着くものと見込んでおります。

その他の事業のシステム・ソリューション事業につきましては、ランサムウェア対策ソフトウェアの需要が堅調に推移するものと見込んでいます。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末（19,605百万円）に比べて3,334百万円増加し、22,940百万円となりました。これは、現金及び預金、商品及び製品、前払法人税等のその他の流動資産が増加したことによるものであります。

② 負債

当第3四半期末の負債は、前連結会計年度末（5,270百万円）に比べて1,740百万円増加し、7,011百万円となりました。これは、資金の借入による借入金の増加、調達増加に伴う買掛金等の仕入債務の増加によるものであります。

③ 純資産

当第3四半期末の純資産は、前連結会計年度末（14,334百万円）に比べて1,594百万円増加し、15,928百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月12日に公表した数値から変更しております。詳細につきましては、本日発表いたしました「2024年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,297,183	8,185,926
受取手形、売掛金及び契約資産	2,917,237	2,562,440
電子記録債権	36,117	45,191
有価証券	338,124	428,917
商品及び製品	572,675	1,195,724
仕掛品	625,482	678,674
原材料	988,436	1,055,264
その他	340,769	1,435,984
貸倒引当金	—	△5,588
流動資産合計	12,116,027	15,582,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,221,113	1,254,879
機械装置及び運搬具（純額）	44,631	45,493
土地	1,592,577	1,592,577
リース資産（純額）	33,583	31,536
建設仮勘定	22,475	5,905
その他（純額）	659,679	640,098
有形固定資産合計	3,574,061	3,570,489
無形固定資産		
のれん	739,960	727,885
その他	599,752	542,669
無形固定資産合計	1,339,713	1,270,555
投資その他の資産		
投資有価証券	2,160,940	2,099,341
長期貸付金	156,136	160,313
その他	258,414	256,866
投資その他の資産合計	2,575,491	2,516,522
固定資産合計	7,489,265	7,357,567
資産合計	19,605,292	22,940,103

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	483,537	679,153
電子記録債務	747,618	829,404
1年内返済予定の長期借入金	126,000	247,512
未払法人税等	951,389	990,394
賞与引当金	122,889	290,555
役員賞与引当金	87,900	97,187
その他	932,983	1,257,159
流動負債合計	3,452,318	4,391,366
固定負債		
長期借入金	995,500	1,779,488
退職給付に係る負債	614,006	629,122
資産除去債務	27,628	27,868
その他	181,478	183,694
固定負債合計	1,818,613	2,620,173
負債合計	5,270,931	7,011,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	7,781,589	9,099,873
自己株式	△97,649	△97,649
株主資本合計	13,871,972	15,190,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,208	108,269
為替換算調整勘定	365,180	630,037
その他の包括利益累計額合計	462,388	738,306
純資産合計	14,334,361	15,928,563
負債純資産合計	19,605,292	22,940,103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	10,589,095	11,974,188
売上原価	4,879,040	5,545,760
売上総利益	5,710,054	6,428,427
販売費及び一般管理費	3,063,166	3,383,731
営業利益	2,646,888	3,044,695
営業外収益		
受取利息	96,111	108,585
受取配当金	7,335	6,816
受取賃貸料	35,928	39,738
為替差益	43,308	205,961
複合金融商品評価益	—	25,716
その他	28,771	15,498
営業外収益合計	211,454	402,316
営業外費用		
支払利息	1,769	1,960
複合金融商品評価損	28,866	—
賃貸不動産関係費用	27,565	27,158
その他	1,609	8,926
営業外費用合計	59,810	38,045
経常利益	2,798,531	3,408,966
特別利益		
投資有価証券売却益	—	141,894
投資有価証券償還益	—	4,528
特別利益合計	—	146,423
特別損失		
固定資産除却損	694	235
投資有価証券売却損	—	911
特別損失合計	694	1,147
税金等調整前四半期純利益	2,797,837	3,554,242
法人税等	740,712	1,177,513
四半期純利益	2,057,124	2,376,728
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,057,124	2,376,728

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,057,124	2,376,728
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,336	11,060
為替換算調整勘定	46,591	264,857
その他の包括利益合計	23,254	275,918
四半期包括利益	2,080,379	2,652,647
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,080,379	2,652,647
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する適用指針」第15項（法定実効税率を使用する方法）に準じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,787,856	7,595,081	10,382,938	206,156	10,589,095
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,787,856	7,595,081	10,382,938	206,156	10,589,095
セグメント利益又は損失(△)	590,101	2,058,884	2,648,985	△2,097	2,646,888

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,015,949	9,063,582	11,079,531	894,656	11,974,188
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,015,949	9,063,582	11,079,531	894,656	11,974,188
セグメント利益	148,555	2,772,203	2,920,758	123,936	3,044,695

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。